

菰江交差点改良事業 工事説明会

令和7年11月8日(土)

豊中市 都市基盤部 基盤整備課

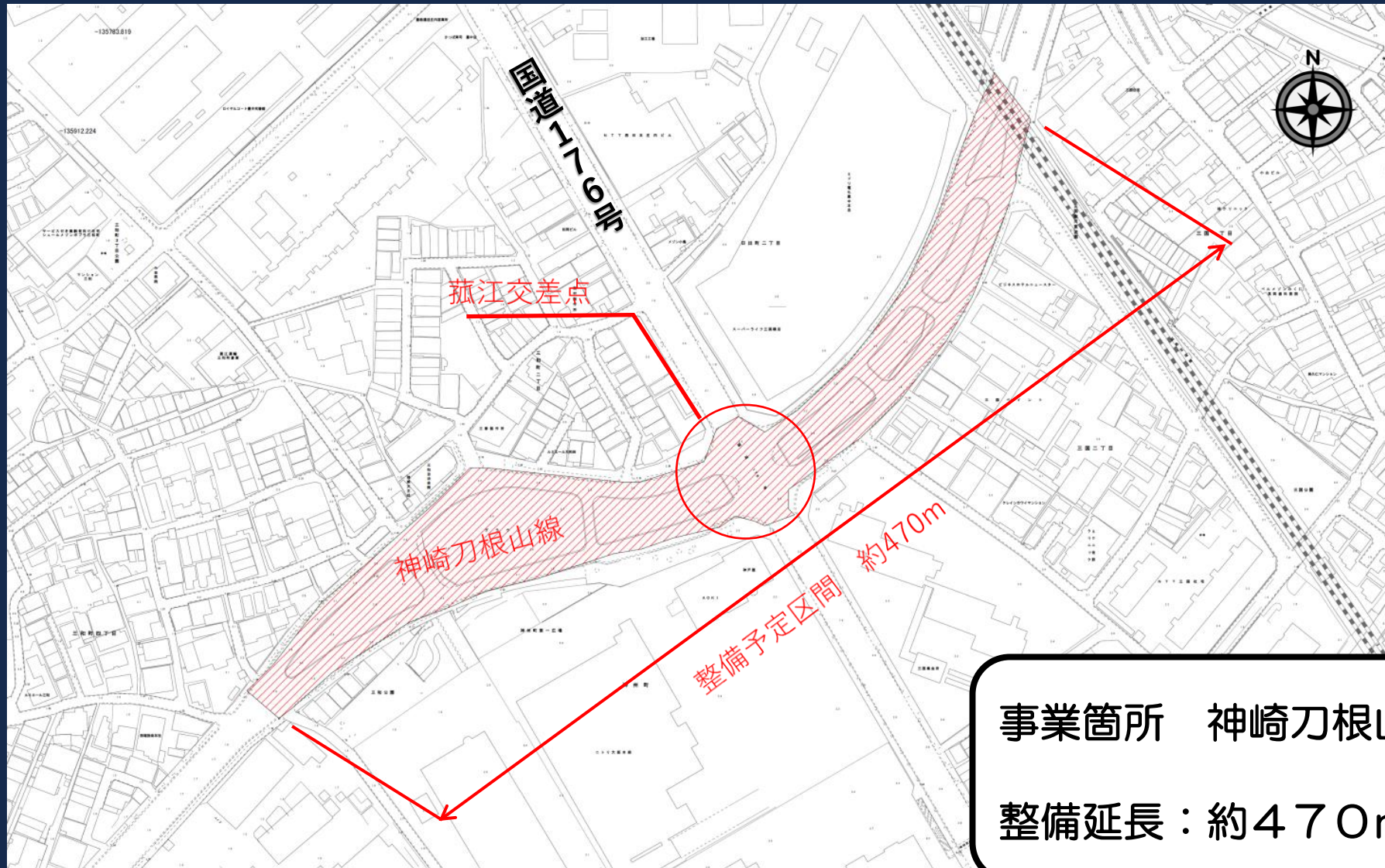


本日の次第

1. 事業の進捗状況について
2. 交差点の整備について
3. 交差点の工事予定について

1. 事業の進捗状況について

○事業箇所



事業箇所 神崎刀根山線

整備延長：約470m



○事業進捗状況について

令和3年度（2021年度） 交差点整備事業の見直し



令和3年度（2021年度） 道路詳細設計



令和4年度（2022年度） 電線共同溝詳細設計



令和5年度（2023年度） 信号施設移設設計



令和6年度（2024年度） 土壌汚染状況調査



令和7年度（2025年度） 交差点整備工事（無電柱化工事含む）

現在

○交差点の現状

- 車線数が少なく、慢性的な交通渋滞が発生
- 歩行者・自転車が安全に通行できない
- 電柱が倒壊すれば、都市防災機能の妨げになる



朝の混雑状況



自転車の様子



架空線の様子

○交差点整備の内容

1. 車線数を増やし、交通渋滞の解消
2. 自転車通行空間を設置し、安全な自転車利用環境を創出
3. 無電柱化をおこない、都市防災機能の向上

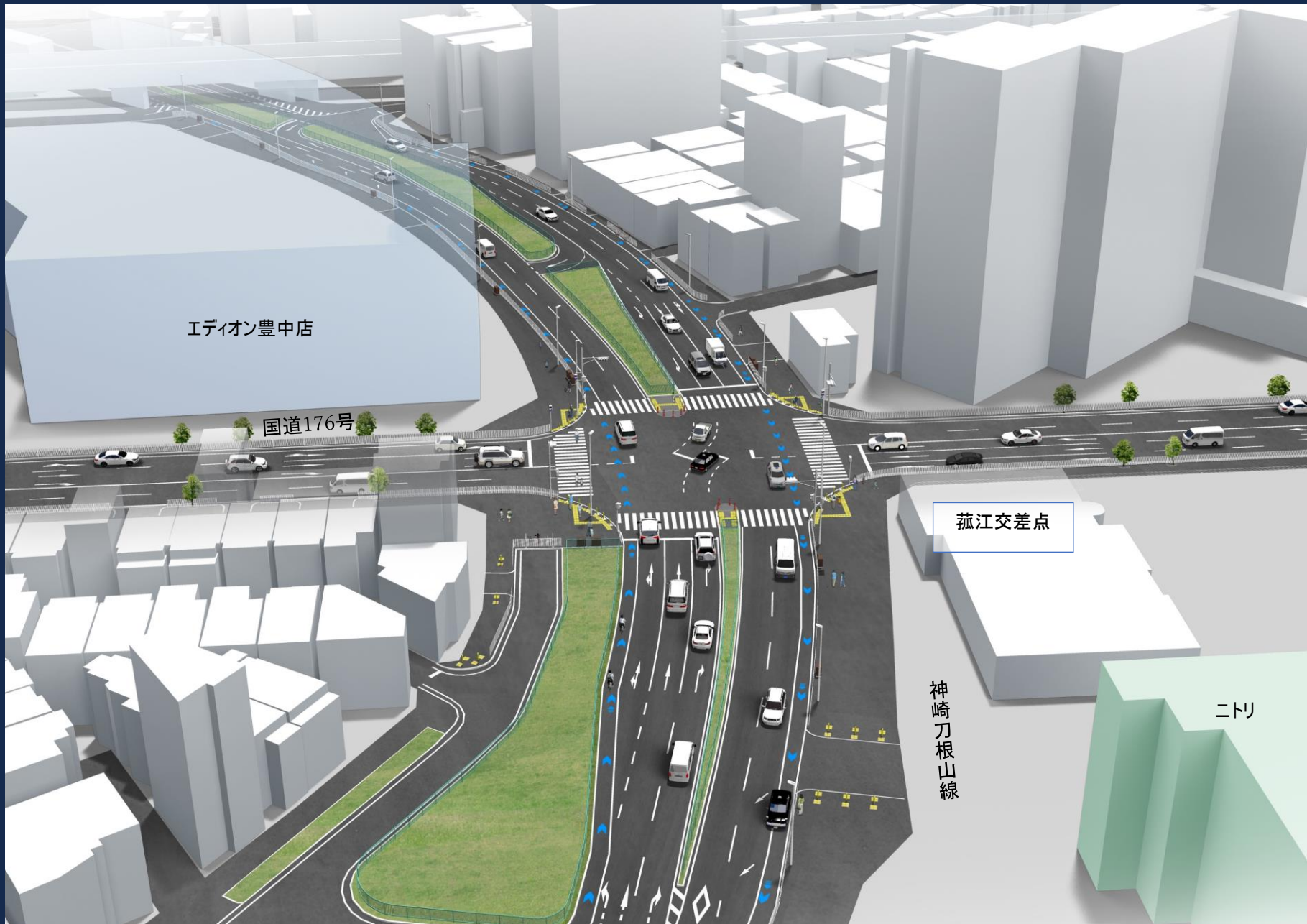


2. 交差点の整備について



イメージ図

北方面（至
庄内駅）



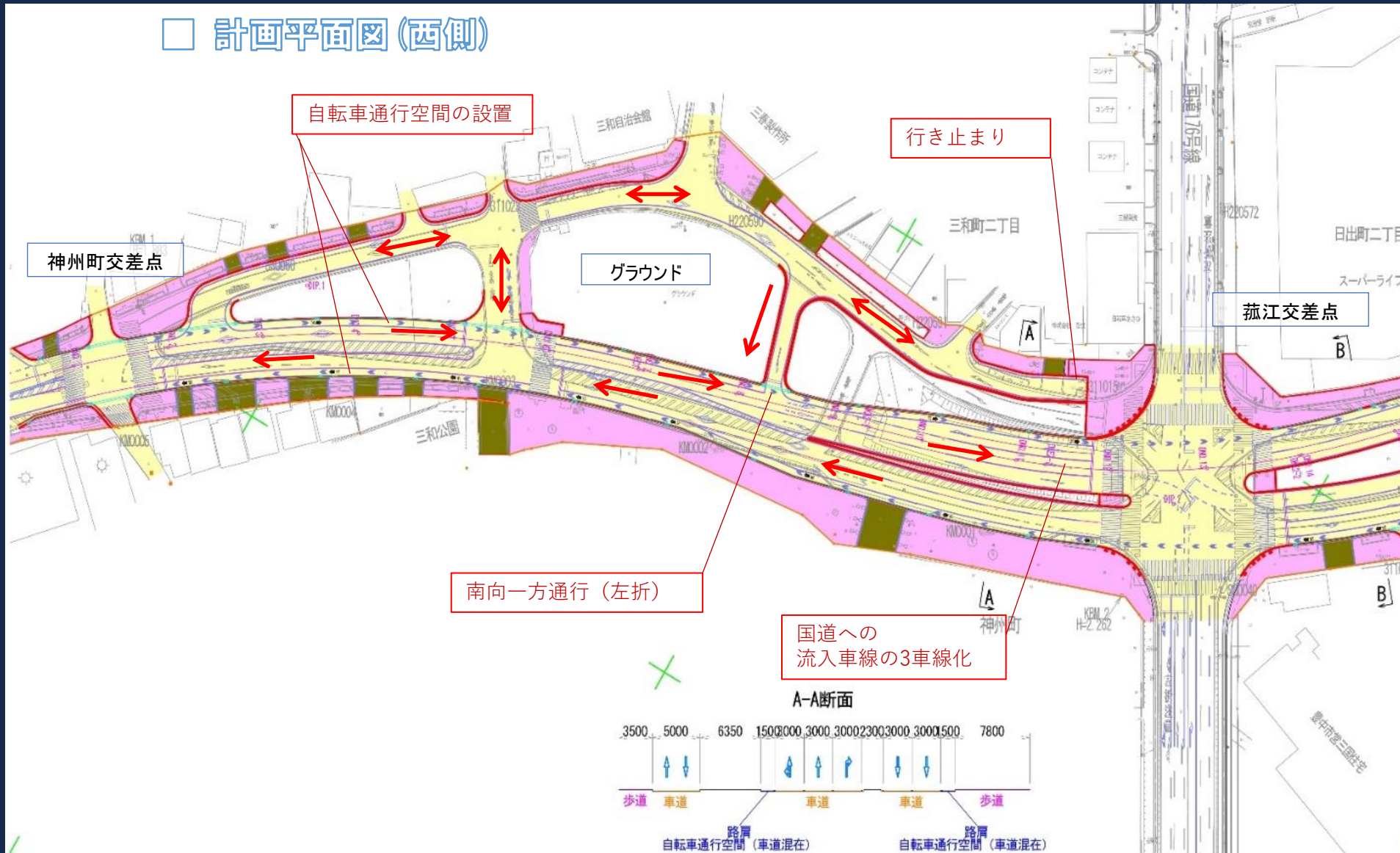
南方面（至
大阪市）



TOYONAKA CITY

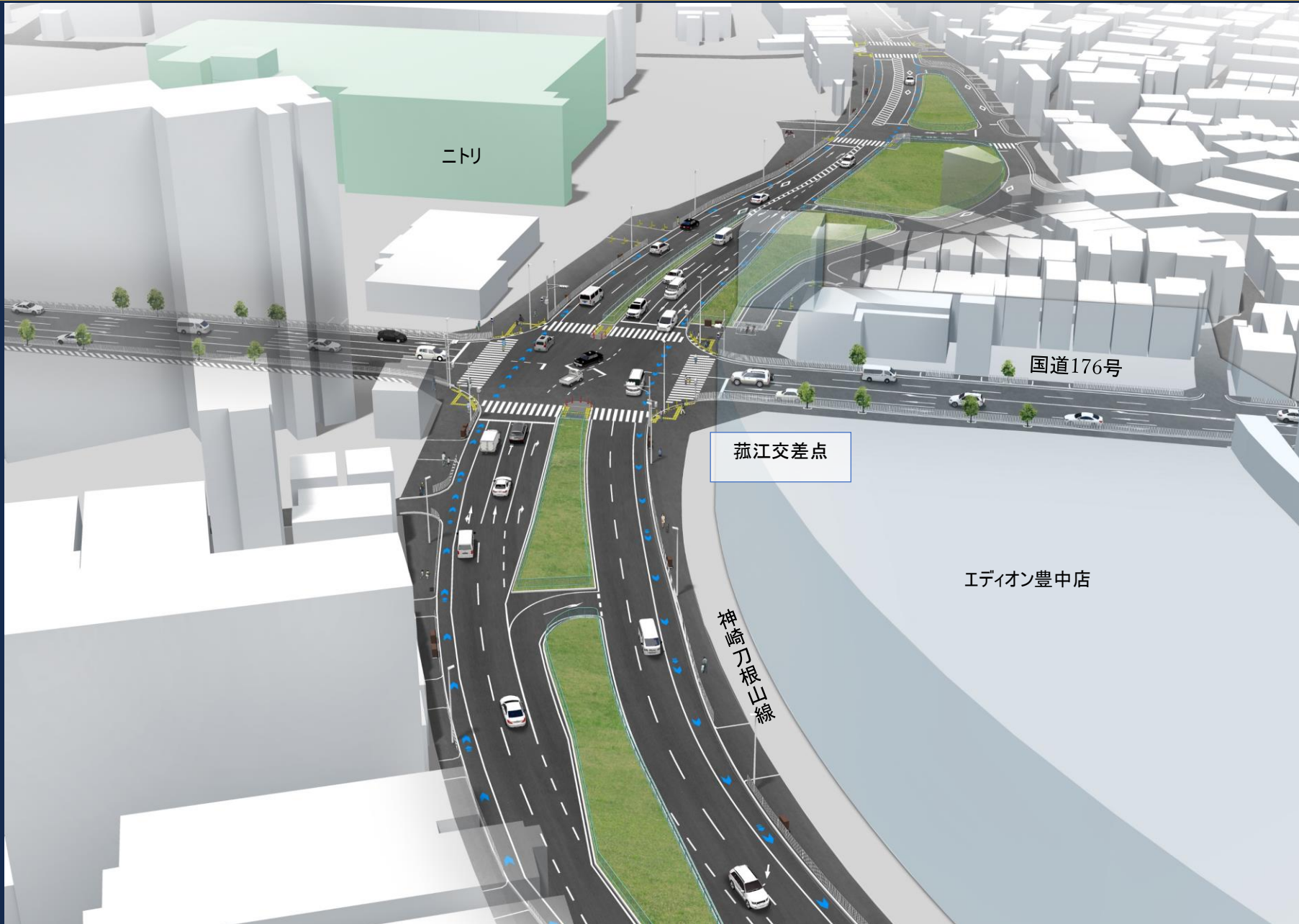
○交差点整備について

□ 計画平面図(西側)



イメージ図

南方面（至 大阪市）

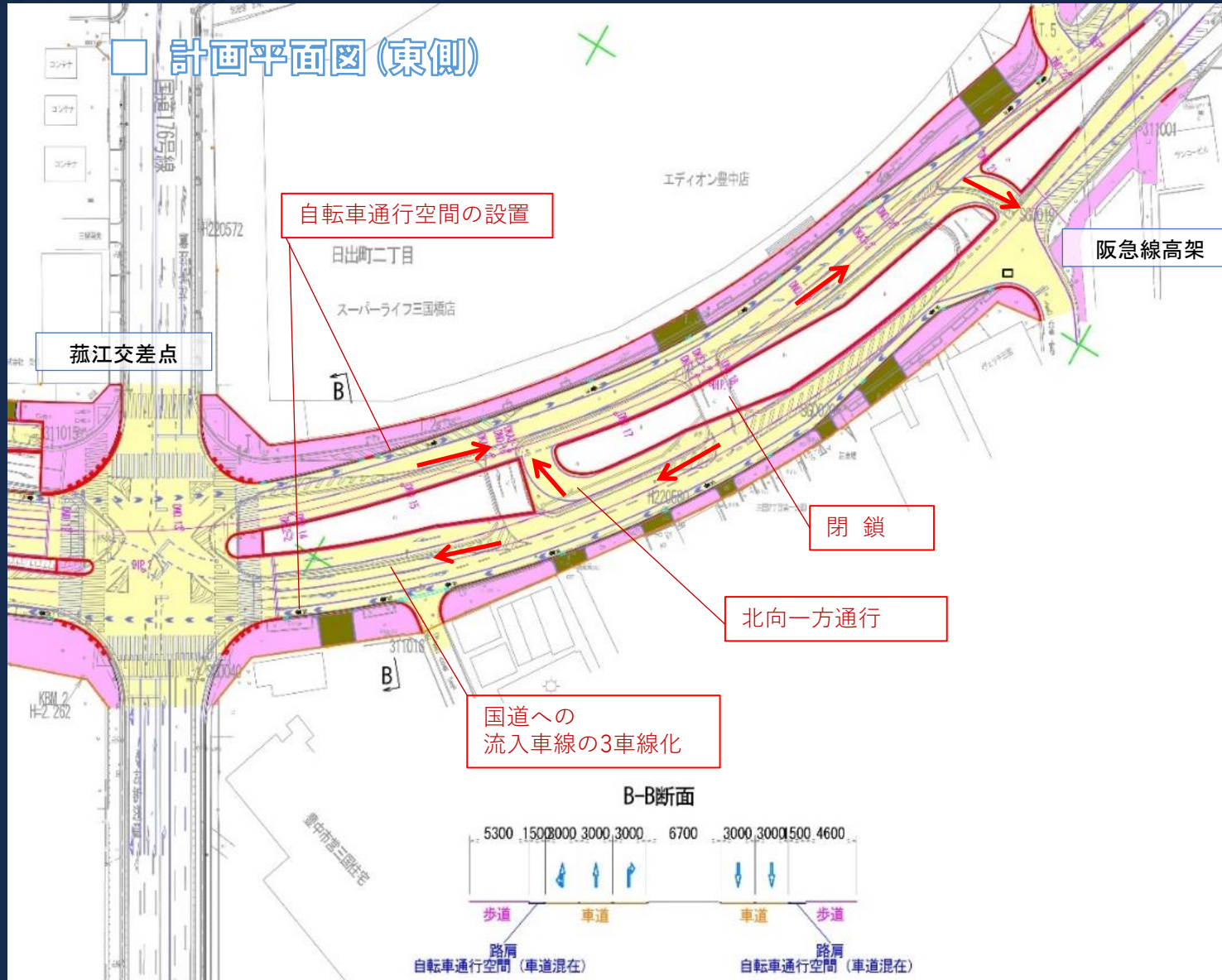


北方面（至 庄内駅）



TOYONAKA CITY

○交差点整備について



3. 交差点の工事予定について

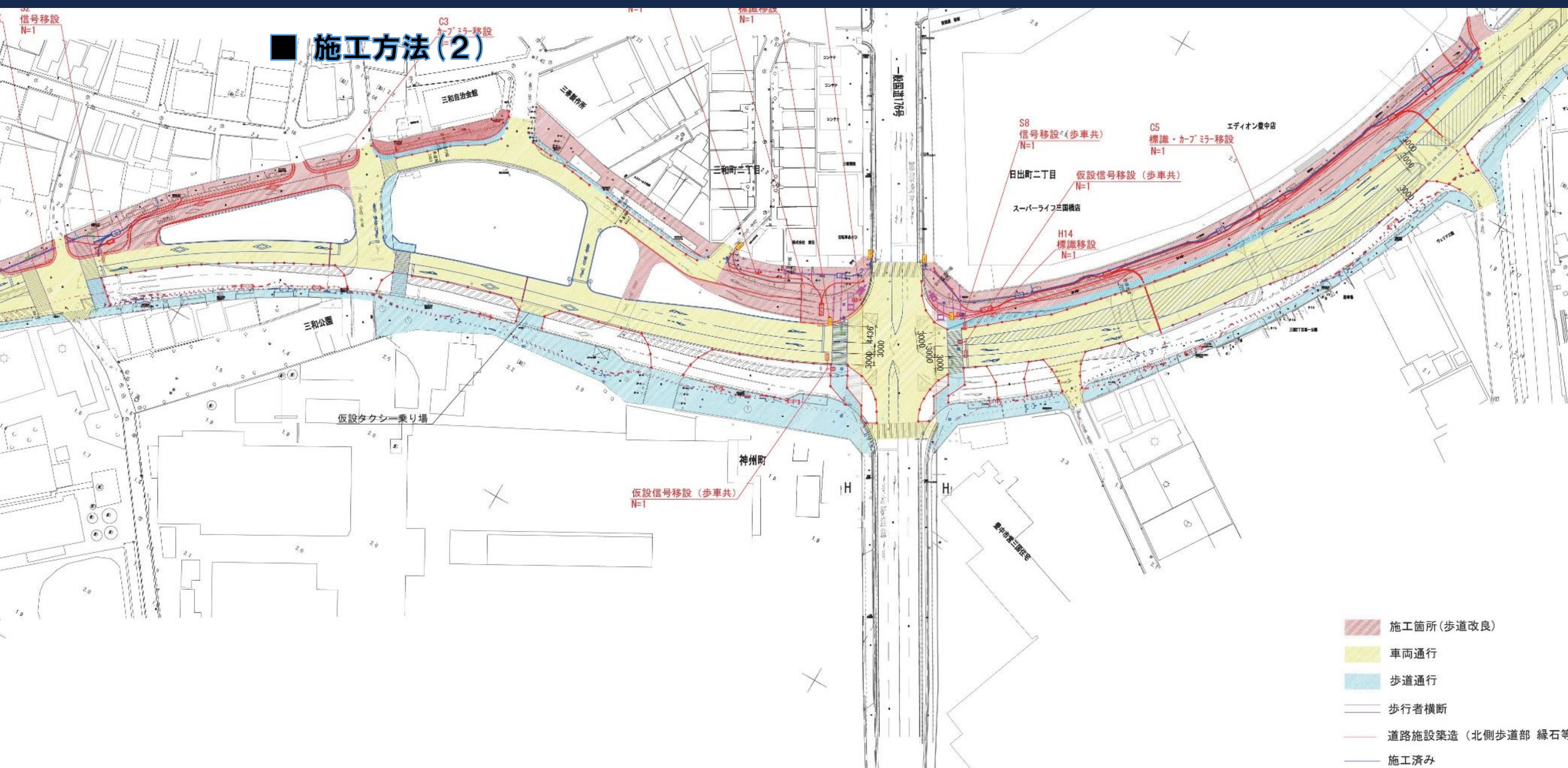


○全体工程表

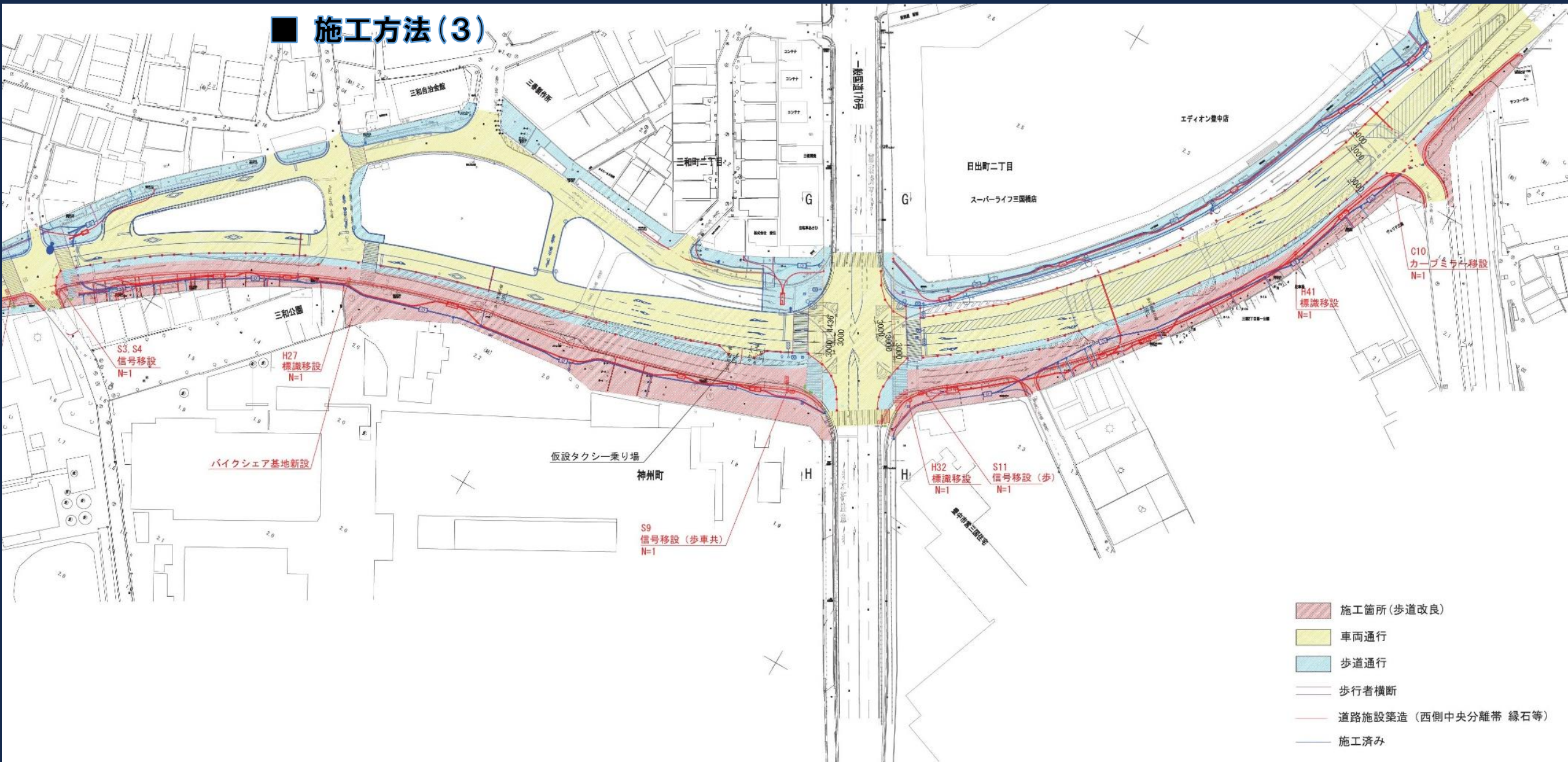
施工 手順	内容	令和7年度				令和8年度												令和9年度											
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		
STEP0	準備工																												
STEP1	中央分離帯施設撤去																												
STEP2	東側転回路改良																												
STEP3	中央分離帯暫定舗装																												
STEP4	交通島改良																												
STEP5	仮設区画線施工																												
STEP6-1	北側歩道改良																												
STEP6-2	南側歩道改良																												
STEP7	現車道部切削オーバーレイ																												
STEP8	残車道部切削オーバーレイ①																												
STEP9	残車道部切削オーバーレイ②																												
STEP10	完成系区画線施工																												
STEP11	市道東側切削オーバーレイ																												
STEP12	後片付け																												
		施工方法（1）				施工方法（2）						施工方法（3）						施工方法（4）											



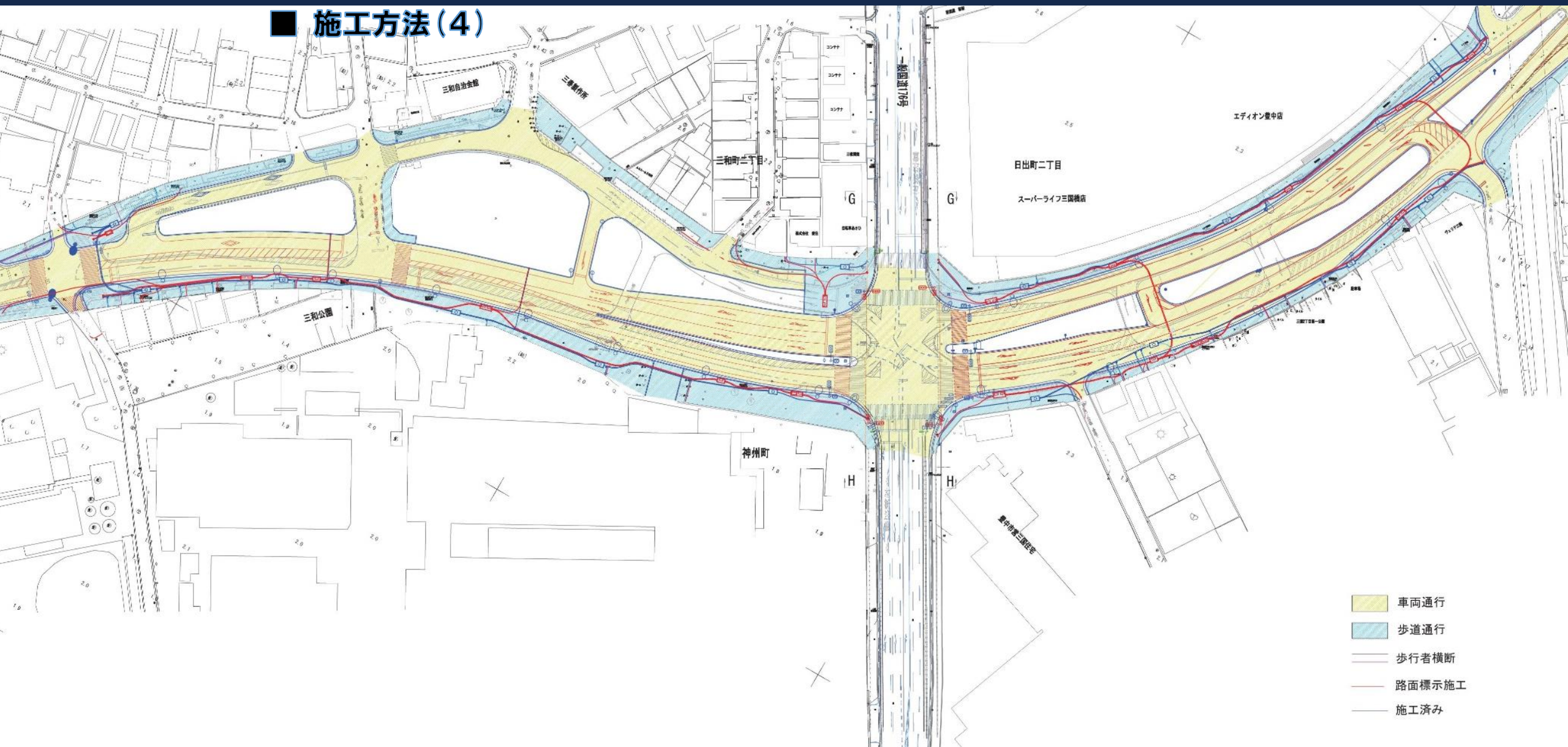
■ 施工方法(2)



■ 施工方法(3)



■ 施工方法(4)

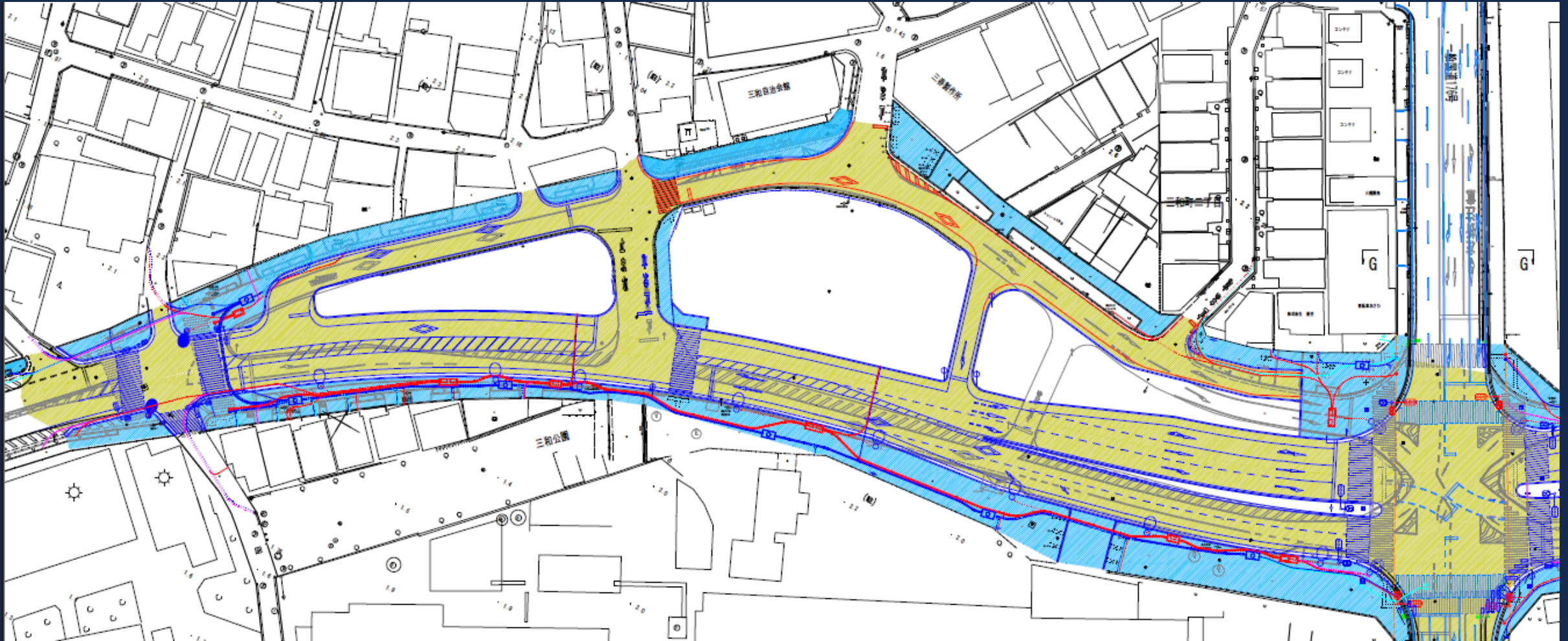


◎これまでにいただいた質問と回答

1. 交差点周辺の生活道路の通り抜け車両は増加しないか？
2. そもそも中央分離帯はなぜ存在していたのか？
3. 菰江交差点北西角はなぜこの形状なのか？
4. 交差点を南北方向横断時、渡り切れない時もある。
中央の待てる部分は無くなるのか？
5. 渋滞の状況はどれくらい改善する見込みなのか？
6. 国道176号で行っている工事との関係は？

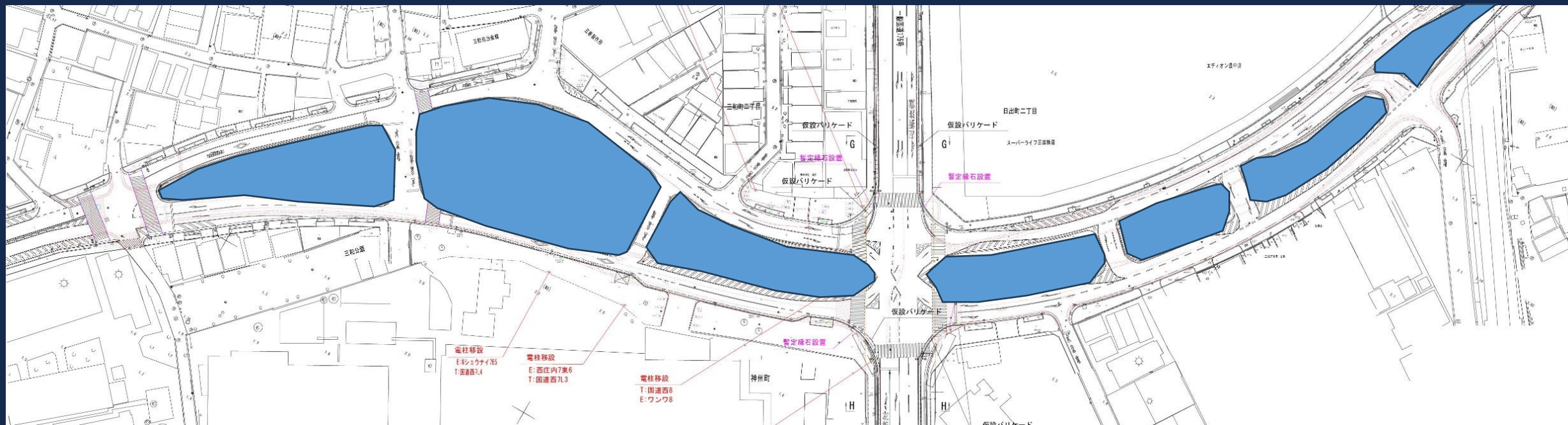
1. 交差点周辺の生活道路の通り抜け車両は増加しないか？

⇒本線の車線増加に伴い、交通処理能力が増え、抜け道を使って迂回するメリットが少なくなるので、通過交通が今以上に増加することは無いと考えています。



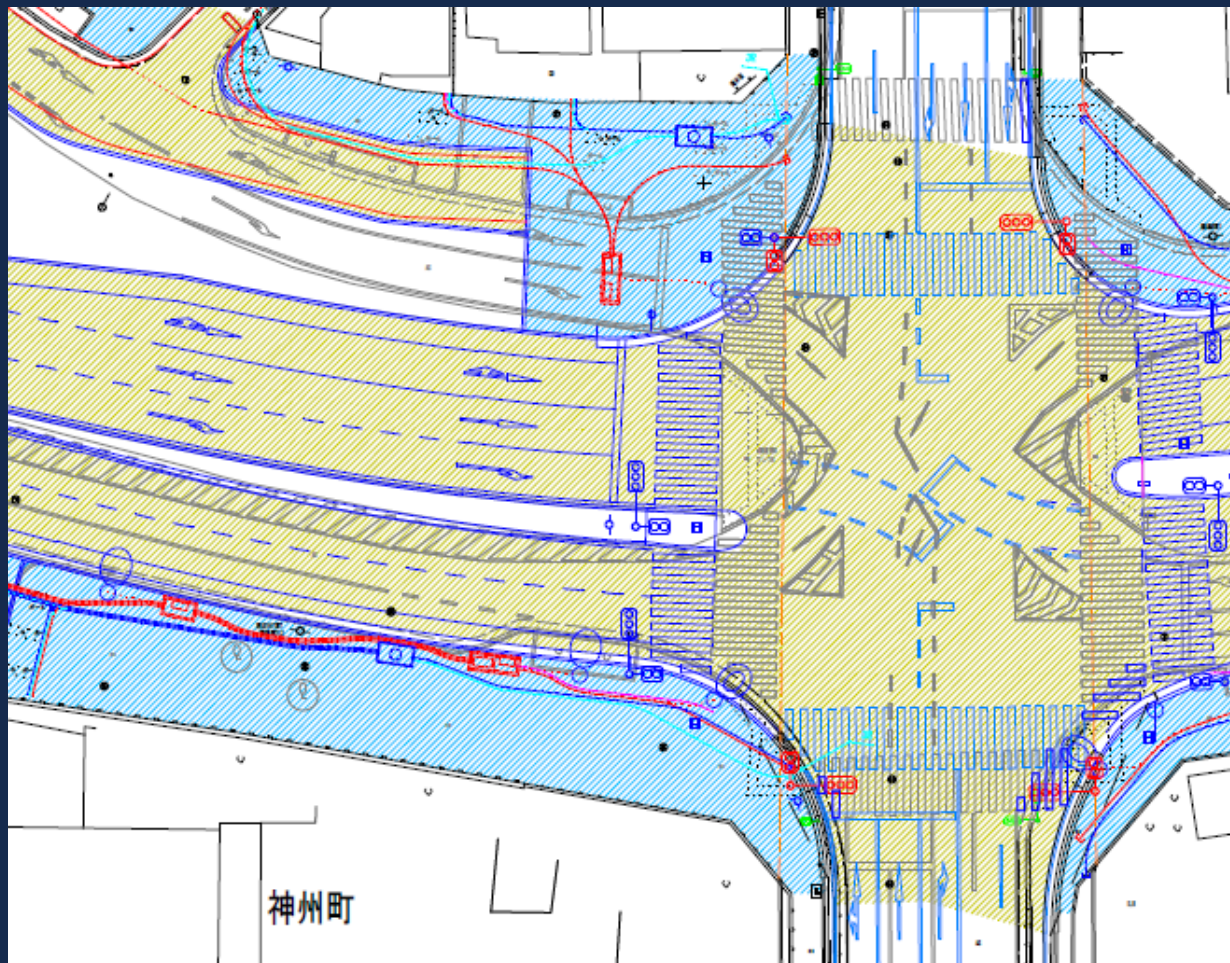
2. そもそも中央分離帯はなぜ存在していたのか？

⇒過去に高架化の計画があったため、その用地として現況の道路形状になっています。
現在の交通量では平面交差で交差点処理が可能なことや、費用対効果等の理由により
高架化の実現は難しく中央分離帯として残っています。



3. 菰江交差点北西角はなぜこの形状なのか？

⇒交差点のコンパクト化に伴い本線を南に寄せ、北側の道路は生活道路であり、この道路は交差点付近に接続すると安全性に問題があることから、行き止まりとしています。



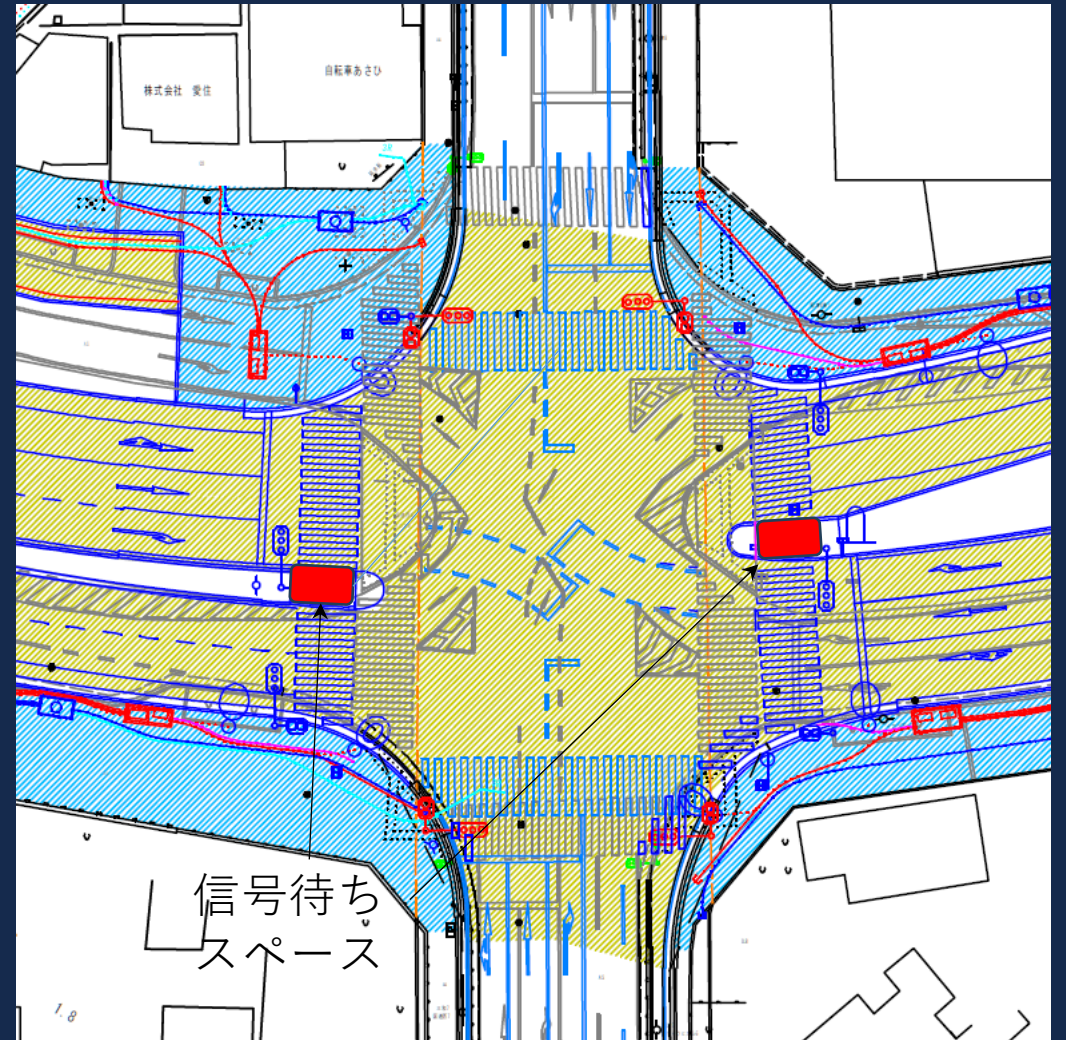
4. 交差点を南北方向横断時、渡り切れない時もある。中央の待てる部分は無くなるのか？

⇒ 中央分離帯は縮小しますが、信号待ちで
きる場所が残ります。また、横断歩道の延
長も短くなります。



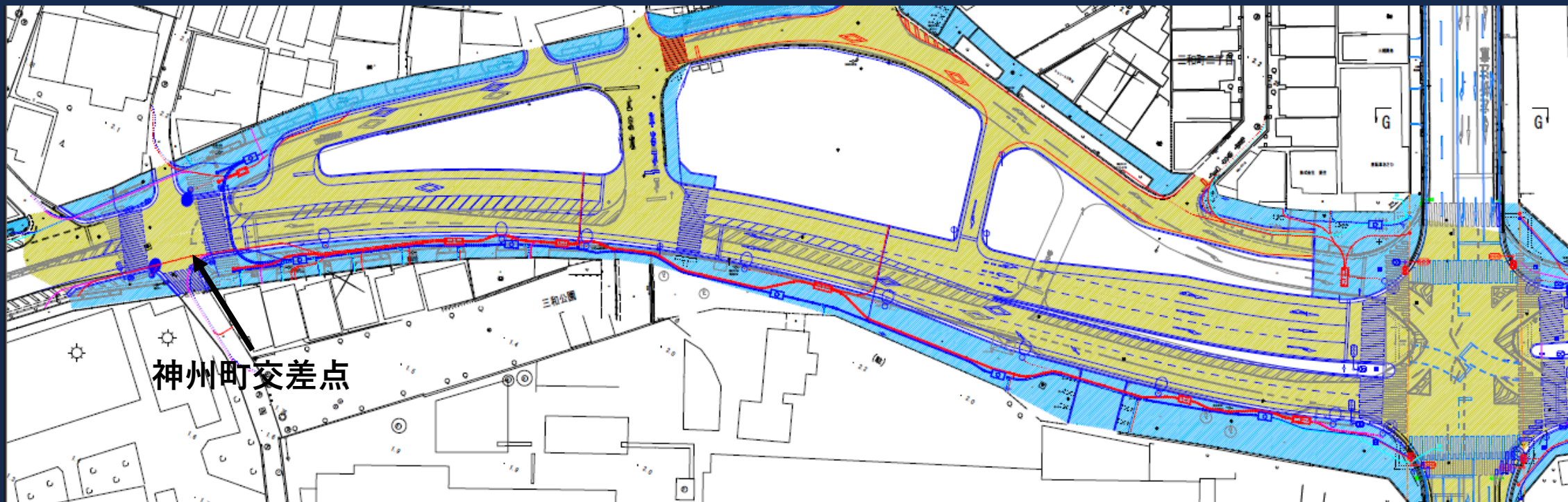
中央分離帯

横断歩道



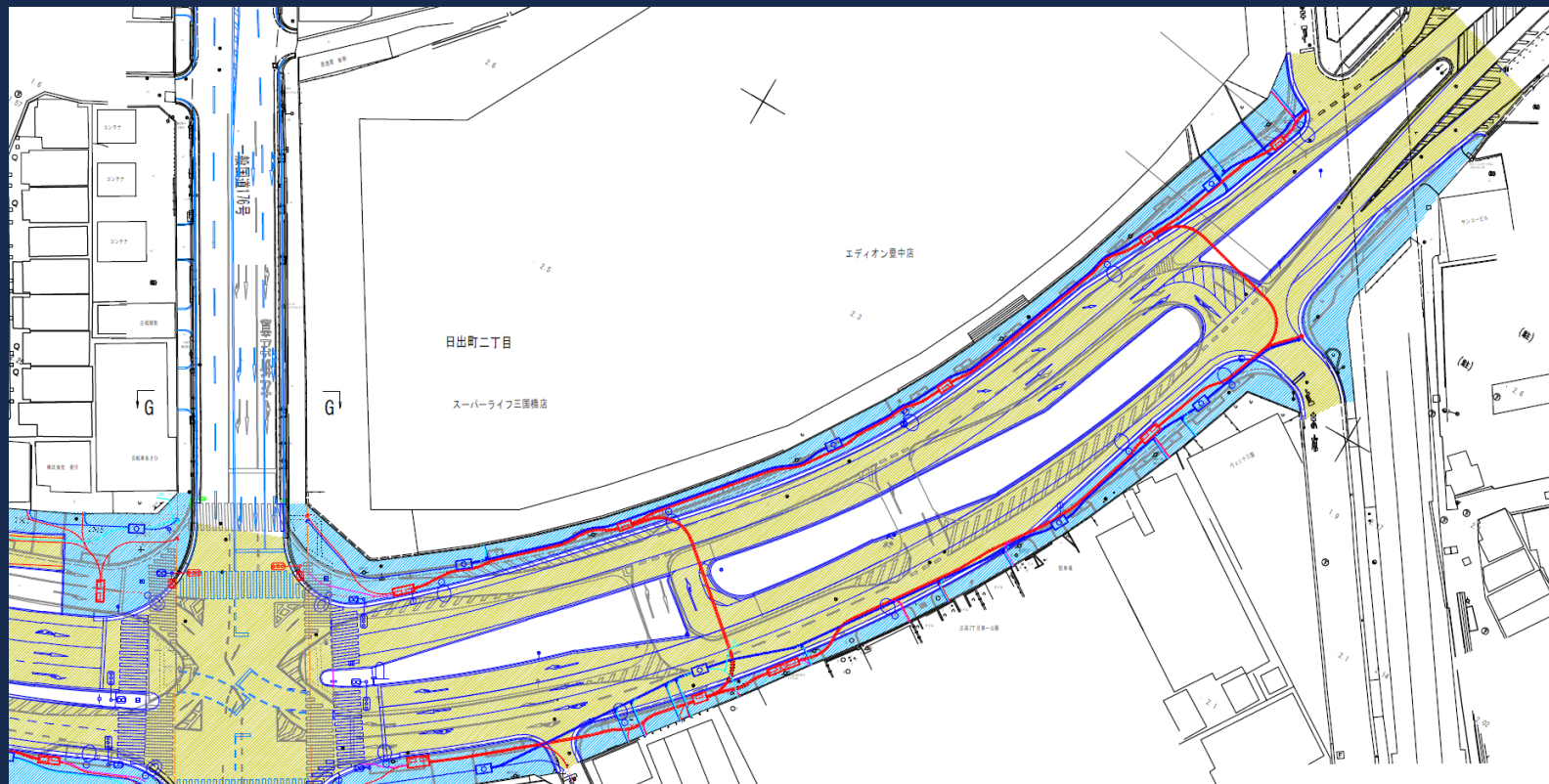
5. 渋滞の状況はどれくらい改善する見込みなのか？（1/2）

⇒交差点西側では、現在は、交通量のピークである休日夕方の15：30～18：00頃の比較的長い時間において、神州町交差点付近から三和会館付近まで滞留し、菰江交差点を通過するまで2～3回程度信号を待つこととなりますが、整備後は、休日夕方の短期間一時的に滞留する時間帯があるものの、最大1回の信号待ちで交差点を通過できる状態となります。



5. 渋滞の状況はどれくらい改善するのか？ (2/2)

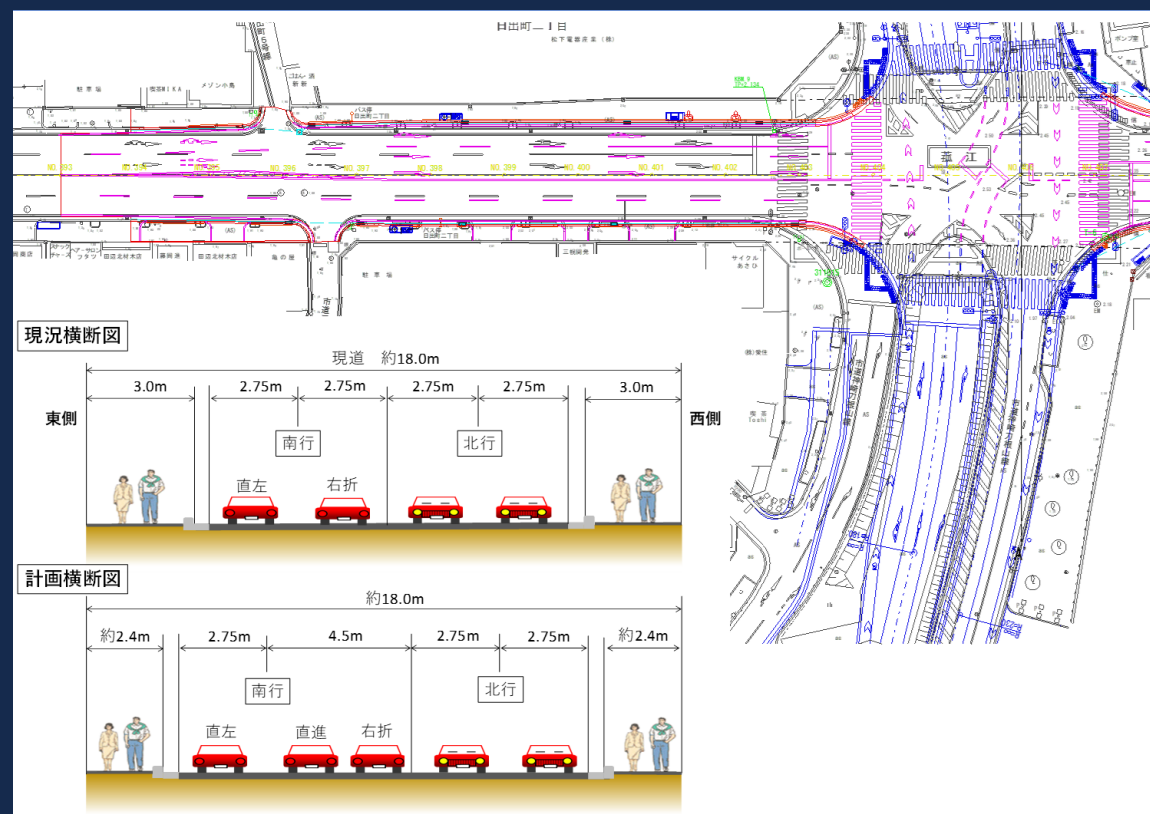
⇒交差点東側でも、現在は、交通量のピークである休日夕方の15：00～18：00頃の比較的長い時間において、阪急宝塚線付近から三国2丁目第1公園付近まで滞留し、菰江交差点を通過するまで2～3回程度信号を待つこととなりますが、整備後は、休日夕方の短期間一時的に滞留する時間帯があるものの、最大1回の信号待ちで交差点を通過できる状態となります。



6. 国道176号で行っている工事との関係は？（1／2）

⇒先行して実施している国道176号の菰江交差点北行きの3車線化や南行きの右折付加車線の追加による道路改良及び電線共同溝に取り合う形で本整備においても交差点の3車線化と電線共同溝工事を実施します。

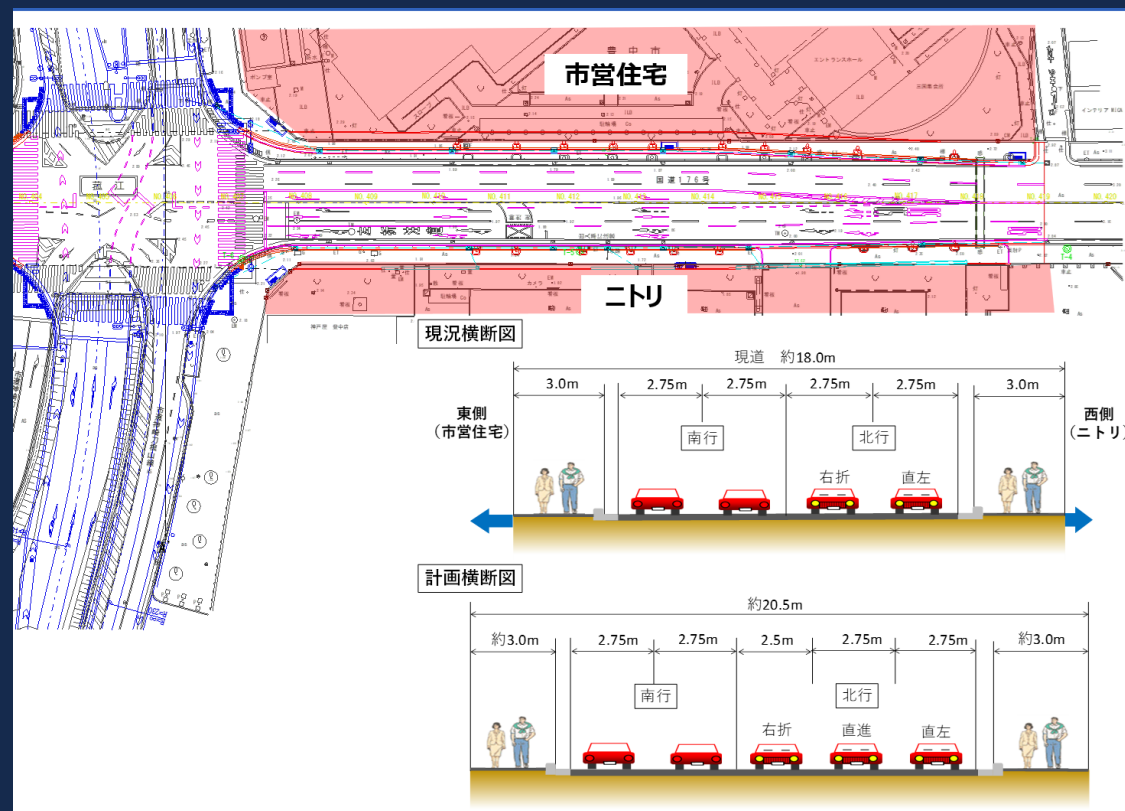
交差点北側



6. 国道176号で行っている工事との関係は？（2／2）

⇒先行して実施している国道176号の菰江交差点北行きの3車線化や南行きの右折付加車線の追加による道路改良及び電線共同溝に取り合う形で本整備においても交差点の3車線化と電線共同溝工事を実施します。

交差点南側



工事のご理解とご協力のほど、
よろしくお願いいたします。

